

漁業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
5	11～12	岸壁で鰹船の生け簀を積み込む時の作業中、フォークリフトを運転して網を下ろしている時に前進にクラッチを入れたつもりが後進に入ったままでアクセルを踏んでしまった。そのままフォークリフトとともに船に落ちてしまった。原因はフォークリフト運転ミスである。	32～29	10
5	8～9	船の上で水槽の掃除をしようと梯子を下りている時、梯子の下の段を踏み外し、水槽の中に落ちて腰を打った。	72～29	10
6	14～15	かに刺し網漁業陸上作業の為、出勤した。同日の午後、洗ったロープを干す為に移動していたところ、足を踏み外して側溝に落ち、左足かかとを負傷した。	69～29	10
7	4～5	番屋内で2階にある道具を取るため梯子を上った際、背中から落ちて、肋骨を骨折した。	41～9	1
7	4～5	A船からB船に渡るときに、波が突然来て、B船がA船から離れ、飛び移るときに波の影響でバランスを崩し、海に落下した。その際に手を船に着き、肩を捻じらせた。	34～9	1
9	16～17	普段、従業員がよく通る道路に車の通行の邪魔になる枝が何本かあった為、軽トラックの荷台で木を伐採していた、1本だけ高い所の枝が出ていたので、荷台から天井に上がって滑ってケガをした。	44～29	10
	11～	さけ定置漁業に従事している者で、漁船を係船し、甲板上を掃除していた際、魚倉		10

10	12	のフタが1枚開いていたことに気付かず、そのまま魚倉内に転落したもの。	59	～ 29
11	8～9	シラス漁の為出港した。網を投入前に海に転落した。ロープの浮けに?まっていたが、ロープが急に締まり指を欠損した。	61	1 ～ 9
12	14～15	漁船で操業中、中甲板（作業場）で漁獲物の選別作業中に魚箱を取ろうと腕を伸ばしたところ体勢を崩し、誤って魚艙に転落し、肩を中段板に激突させ負傷した（中甲板から1.5m下に転落）。	36	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html